

会議概要

開催した会議の名称	平成21年度 第3回新鳥栖地区定時制高校設置準備委員会
開催日時	平成21年10月29日(木) 15:00~16:30
開催場所	(所在地) 鳥栖市元町1918番地 (会場名) 佐賀県立鳥栖工業高等学校 管理棟3階会議室
出席者	大串委員、山口委員、野口委員、家永委員、橋本委員、村田委員、渡辺委員代理、三橋委員、伊東委員、嘉村委員代理、坂本委員、武富委員代理、塚原委員、峰委員、古賀委員
会議の公開・非公開	公開
傍聴者の人数	0人
会議の概要	<p>1 開会</p> <p>2 教育委員会挨拶</p> <p>3 委員長あいさつ</p> <p>4 協議</p> <p>(1) 教育目標・めざす学校像・各指導方針(案)について</p> <p>(2) 現在の検討事項について</p> <p>(3) 作業スケジュールについて</p> <p>(4) その他</p> <p>5 閉会</p> <p>(主な意見・要望)</p> <p>前回の委員会が出された「どんな人にも教育の場を提供するのが全日制にない定時制の特徴だと思う。もっと定時制ならではのメリットを、前向きに表現したような内容のものを教育目標などに加えて欲しい。」という意見を受けて、めざす学校像に「学ぶ意欲のある者に、学ぶチャンスと環境を提供する学校」を加えた。再編によって、職員数も増え、これまでできなかったTT授業や習熟度授業が可能になったり、普通科と機械・電気科の併置により普通科にはこれまでになかった「ものづくり」という経験ができたりするようになる。</p> <p>魅力ある学校の行事として「ロボットコンテスト」があるが、これはキットを用いるので、興味があれば普通科の生徒でも取り組むことができる。コンピューターを用いるので、普通科の生徒にとっては情報の授業の一環とも位置づけられる。このような経験は就職したときに役に立つ。一種のキャリア教育とも言える。ゲームやホームページを作成する「制作展示コンテスト」にも同じ事が言える。</p> <p>行事の案として「生活体験発表の校内審査会」があるが、生徒達自分自身を振り返るためにも全員にこういう発表の経験をさせたい。自分の体験を発表し、人の体験を聞くことで、互いのことを考える良い機会</p>

になると思う。

「卒業生による職業紹介」や「社会人としてのマナー講演会」など、現在行事予定にあげているものも今後の検討の結果ではキャリア教育の年間指導計画に組み込むことも可能だろう。

高校生にとって、マナーは訓練しないと身につかないものであり、「社会人としてのマナー講習会」は必要であると考え。よく行われているのが、専門学校から講師を招いて講習会をしてもらうという方法である。就職前の3,4年次生にはきちんと身に付けさせてやりたい。

制服については、上から下まで全て決めるのではなく、例えばブレザーだけとか、一部だけを決めて着用させるというやりかたも考えられる。このやりかただと、経済的な負担が少なくなる。

制服だと実習を行うときは作業着に着替えなくてはならないために、面倒だという意見もあるようだが、着替えることで実習へと気持ちを切り替える効果もあると思われる。

今後のスケジュールでは、今年度の設置準備委員会は後2回である。本年度中に全体をまとめ、来年度は具体的に準備に取りかかることになる。

会議資料	・会議資料
問い合わせ先	担当課 教育庁総務課学校再編・新太良高校準備室 電話 0952-25-7222 FAX 0952-25-7067 E-mail saihen@pref.saga.lg.jp